

NTT労組・退職者の会大阪支部協議会報

摂河泉OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

2014年9月30日(通算94号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 中井 秀禮
編集責任者 田伏ノブ子

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティセンタープラザ大阪内

Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

紙面より

2014年度活動方針	3頁
広島ピースフォーラム	3頁
長崎平和フォーラム	4頁
イベント案内	5頁
ウォークラリー記録	5頁
核兵器廃絶署名	5頁
ブロックだより	6頁
人の動き・大阪支部協の動き	6頁

第17回定期総会に向けて



NTT労組退職者の会
大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

大阪支部協議会の活動も残すところ1ヶ月となり、本年度も協議会活動について、深いご理解と、ご協力に対し心よりお礼申し上げます。

さて、次年度の支部協議会活動立案作成にあたって、今日までの取組みを大切にすると共に、我が協議会の「文化」「風土」「力量」等を考え（案）を作成しました。会員の皆さんの総意でしっかりした方針が確立できますよう、積極的なご意見・ご討議を要請します。

議案作成にあたり、特に意識し「企画」「立案」した、課題についての、記述しておきます。（重点的取組み）政治闘争…基本的には「現」「退」一致で取組むこととし、特に統一地方選であります。当該行政から実には56年ぶりに出馬された、吹田市議会選挙候補者におか友和さんの必勝に向けては、会員の皆さまのお力を結集し、しっかりと取組む決意であります。

さらに具体的取組みについて特に5項・イベントの取組みについて、事務局として各ブロックが双方が、「主行事」と位置付け取組んできましたが「昨今の参加：出席」状況等の推移を省みれば、良くて現状維持…??? 何処に問題があるのか？あるならば、その処方のありさまについて「思い切った」見直し案を考えてはどうか！

最後に私たち「大阪支部協議会」のモットー「安心」「信頼」「生きがいあふれる21世紀、みんなと共に!!」と併せ、キーワードであります「教養」「教育」を文化的洒落を引用し「教養」=今日用を、何をするか・目的と「教育」=今日行く、どこへ行くかをしっかりと決め可能な限り、動き回れる…行動を持続したいものです。

【はじめに】

1. 「東日本大震災」から三年と半年が経過しましたが、復興再生には、まだまだ多くの時間と支援が必要であると思ひます。私たちは、これから風評・風化に抗し、支援活動に全力をあげ取り組むと共に、被災地のニーズを十分踏まえながら、中央協と一体となり中・長期を展望して取り組んで行くこととします。と同時に、阪

神・淡路大震災から三〇年経過…。想定される南海トラフと（巨大震災）に抗し、あらゆる面からの、危機管理意識を強めなければなりません。2. 来年は「戦後七〇年」という節目の年であり、改めて平和について、考え直す重要な年でもあります。現状と云え、安倍内閣の下、平和憲法が極めて危機状況にあります。憲法九条の改憲、集団的自衛権の

行使が禁じられている憲法解釈の変更や、自衛隊の国防軍化の動きを強めており、「戦争が出来る国」への姿を自論んでいます。今日まで進めてきた「世界恒久平和」に向け運動を積み上げてきた経緯と憲法九条の精神を踏まえ、断固反対してきた、連合方針の下、粘り強く取り組んで行かなければなりません。3. 選挙闘争関係は二〇一六年七月に行われる第二十四回参院選

挙・比例代表選挙の組織内候補として決定された「石橋みひろ」参議院議員の2期目必勝に向けた取り組みを、退職者の会も「現・退一致」の運動を推進する立場から、中央協と連携して取り組む事とします。併せ、来春施行予定の一八回統一地方選挙に向け、過日のNTT労組下、コモ本部で決定された吹田市議会議員選挙の二におか友和「候補及び、全その情報労連推薦候補者の必勝に向け…万全を

告示

NTT 労働組合退職者の会大阪支部協議会
議会議決第9条に基づき第17回定期総会を下記の通り開催いたします。

記

- 1.開催日時 2014年10月31日(金) 13時30分
- 2.場 所 大阪リバーサイドホテル
- 3.構 成 ①各ブロック代議員 (組織会員数50名に1名) ②大阪支部協議会役員
- 4.議 事 ①1年間の活動を振り返って ②2013年度会計決算報告 ③2013年度会計監査報告 ④2014年度活動方針(案) ⑤2014年度予算(案) ⑥規約・規定の改正 ⑦役員選出 ⑧各種表彰 ⑨その他議案

2014年9月30日
NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

限り動き回る、行動を持続したいものです。

一年の活動を振り返って

【重点的取組み】

1. 事務局体制 見直しの取組み

会長を中心に事務局六名、各ブロック長（副会長）四名各ブロック事務長（幹事）四名の一四名を構成メンバーとするプロジェクト委員会を立ち上げ、種々検討しました。過去の経緯も踏まえ、全国的支部協の事務局運営状況をも参考にしながら、事務局の有るべき姿（適正配置要員）を模索し、「会」と「会員」とのコミュニケーションの取り組みを考慮しつつ、且つ、事務局体制のすり合を図りました。

一定のまとめでして

- ①現事務局体制六名は維持します。
- ②各ブロックから週一回（月・木）事務局への常駐については、今年限りとしします。
- ③事務局の出退勤時間を

1. 事務局体制 見直しの取組み

会長を中心に事務局六名、各ブロック共通の課題、問題点を洗い出し、ブレインストーミングを行った結果、次の六項目について一定のまとめを行いました。

問題点とまとめ

- ①動員、活動の頻度、偏りについて 要請行動等の「目的」「主旨」を十分理解し、自らの体調、時間関係、日程等々を考え、気持ちよく「参加」してほしい。また、偏り傾向については「お互いがお互い」の状況を把握、理解しつつ「行動」に当たる事。その為にも少教精鋭主義的組織ではなく、可能な限り、同志（仲間）の確保が必要と考えます。
- ②時間関係・行動費等につ



虫が棲んでいると考えました。「虫がいい」「虫の知らせ」「腹の虫」などと虫のついた言葉が多い理由でもあります。▶長崎県佐世保市で起こった、高校生が同級生を殺害した事件。母親が亡くなってから生活が一変した、ひどい犯行に及んだ女子高生達の心のなかに、どんな虫が棲みついたのか、一人で悩んでいたのだから、相談する人はいなかったのか、ひどい、ひどい虫がいたものである。▶明治時代の女性達は、強かったと云われる。五人、六人兄弟・姉妹の世帯が世間では当たり前で、裕福ではなくても、子供に我慢をすることを教えたらしい、自分にも厳しかった。そんな母に育てられた私と、自分の子供には大きな環境の差がある。▶そんな私には相談できる兄弟や姉妹がいる。また、動いていた時代の多くの仲間がおり、地域でも気軽に相談の出来る人がいるのはありがたいことでもあります。▶時には意見の食い違いから口げんかをする事もありますが、相談の出来る友人達があの高校生にはいなかったのかもしれない。私のこれからの人生にも「いい虫」が棲みついてくれることを祈りたい。

N. T

【重点的取組み】

1. 会員拡大の取組み

NTT労組関西総支部、大阪グループ連絡会が主催する「退職予定者の説明会」(三月六日)に参加し加入の呼びかけを行いました。退職予定者四五二名のうち三〇二名が参加、八月末現在で説明会以後の加入者は三四四名であり

退職予定者四五二名から見ると七六%の加入率です。また、本年度から会員証に伴い、配偶者が加入できる遺族会員制度が出来、二名の加入がありました。なお、三月以降の亡くなられた方、退職者等による会員減は一〇一名です。

取り組みを推進する事が、任務であると判断できます。

⑤年齢(定年制)の関係
全役員(幹事会役員と全ブロック委員)を対象として、定年制の「導入」を「是」とする。具体的に「限り年齢等」は、今後の課題とします。

⑥新しい仲間作り(役員等も含む)について
各ブロック長等が中心になり、元の「職場」等のヒューマンネットワークを通じ、情報の交換を行い「候補者」のリストアップ化をします。(時期としては、会員入会時に焦点を合わせます)

3. 元職懇親会について

元職の懇親会については、第三弾として線路、土木の方の元職懇親会を行いました。(参加者四二名)なお元職懇親会はこれをもって一応終了しましたが、三回を通じ支部協のイベントに初参加という会員が来られたことは一応の成果であったと思います。

④「権利・義務」任務について

ブロック委員の任務については、会則で云う(目的、第三条(活動)(手段)、第四条の趣旨に賛同し、会員相互間の親睦を図り、「ゆとり・豊かさ・社会的公正」を求めNTT労組と連携しつつ、「現・退一致」の

2. 退職者共済の取組み

電通共済生協の取組み等は、生協本部のコールセンターの充実により事務局への問い合わせは減少傾向にあります。しかし、七月の加入促進時には一日数件の問い合わせがあります。また、退職者の会の自立という面から、支部協としては共済に関連する書類の送付、受理作業などを行っており、共済業務そのものについては増加の傾向にあります。

3. コミュニケーションの充実

①会報「摂河泉OB」について
①企画面からのアドバイス
②企画面からのアドバイス
③企画面からのアドバイス

4. イベントの取組み

①支部協主催のイベント
②泊シクについては震災復興支援も意識して、紀伊勝浦、伊勢神宮への旅行(六月一〇日、一一日)を行いました。しかし、募集人員八〇名としましたが参加者は四四名でした。旅行時間等から先行が限定される、新規参加者が拡大しないなど問題点も多く、開催年数、交通手段等も考慮して検討していきたいと思っています。

②第二〇回支部協クワランゴルフ大会は、久宝寺緑地公園で開催(六月二四日)参加者五二名でした。団体優勝は泉州Aチーム、個人男子優勝藤原秀(泉州)、女子優勝草薙敏子(北摂)でした。

③ウォークラリーの記録送

は(支部協、各ブロックサークル活動)四万五千人を超えるコールがありました。しかし、ホームページは更改をどう充実するかが問題点であり、その対策について検討していかねばなりません。

④三月以降からの新規加入者を対象に加入のお礼と退職者の会の説明、ブロックからの呼びかけの記事を掲載した文書を送付するように、第一回として三四〇名余の新規加入者に送付しました。以降はその都度送付を継続していきます。また、新規加入者を対象とする呼びかけについても検討します。

5. 文化活動の取組み

①いきいき講座について
各ブロック長、事務局長を実行委員として、内容の充実に努めてきました。開講式の特別講演は「NTTの現状」の課題で「NTT労組関西総支部協本執行委員長」を講師に招きました。受講生は一一〇名、内初参加者は一九名でした。また、今年度は運動会を復活しました。屋外講座三回、屋外講座三回です。

7. 平和活動の取組み

①情報労連主催のピースウォークラリー(中津、広島・長崎・北方領土)

付者は一九〇名でした。大阪支部協発足以前からあるこのイベントについて継続も含め検討したいと思います。また、ウォークラリー期間中のハイキングは交野市市民公園で行い(五月三〇日)全員で昼食(バーベキュー)という初の試みをしました。今年度については参加者の意見を参考に、検討します。

6. 福祉活動の取組み

①愛のカーパは、本年も継続して取組み、四八九人から七九万九千二百円の寄贈がありました。大半の会員は継続されていますが、新しい会員からも寄贈されています。

②「愛の家」「工房みぎ」

「あひはつ須磨」のイベントについて、ブロック委員の皆さんの協力によりボランティア活動に参加しました。「草刈」二名(一〇月二二日)、「運動会」一九名(一〇月二〇日)、「フリーマーケット」九名(一一月一七日)、「もちつき」一三名(一一月二三日)、「工房みぎ」涼み会二二名(七月二四日)、「あひはつ須磨」二名(八月二三日)

③河内ブロックのボランティアグループ「みなみかわち」の取組みについて

は、諸般の事情もあり今年度をもって解散となりました。

開催すること、会員数が一〇名以上(経過措置)であること、基本に助成金を交付していません。

②ゴルフサークル「摂河泉OBゴルフ同好会」が三二名で復活することができましたが、残念ながら「古代史同好会」サークルは、休止することになりました。

8. 政治活動の取組み

今年度は大きな選挙は

ありませんでした。地方選挙で情報労連推薦候補の支援活動を行いました。民主党への逆風が収まらないうち、滋賀県知事選挙で元民主党議員三日月大造候補が勝利したの、安倍内閣の平和への危機感を象徴したと言えます。退職者の会、滋賀県支部協も支援に全力を尽くされました。

①「アピール21」の取組み

はブロック委員を中心に行い一〇名の協力がありました。

②おたけ源幸参議院議員の呼びかけによる民主党員サポーター拡大の取組みについて

は、中井会長を窓口として行い現在事務局六名、なわブロック三名、河内ブロック一名、北摂ブロック一名です。

9. 共闘活動の取組み

①本年からグループ連絡協議会から「大阪グループ連絡会」になり、グループ連絡会に中井会長が副会長、田伏事務局長が幹事、「女性連絡会」に波多野幹事、「ボランティア連絡会」に有本副会長が企画してきます。

②大阪グループ連の独自活動として、長崎の端島(重艦島)への研修(四月五日、七日)に、中井会長、田伏事務局長が参加しました。「女性連絡会」の活動では「平和研修会」の研修会(四月一八日、一九日)に波多野幹事が参加しました。

③「ボランティア連絡会」では全国環境統一行動

ありませんでした。地方選挙で情報労連推薦候補の支援活動を行いました。民主党への逆風が収まらないうち、滋賀県知事選挙で元民主党議員三日月大造候補が勝利したの、安倍内閣の平和への危機感を象徴したと言えます。退職者の会、滋賀県支部協も支援に全力を尽くされました。

①「アピール21」の取組み

はブロック委員を中心に行い一〇名の協力がありました。

②おたけ源幸参議院議員の呼びかけによる民主党員サポーター拡大の取組みについて

は、中井会長を窓口として行い現在事務局六名、なわブロック三名、河内ブロック一名、北摂ブロック一名です。

9. 共闘活動の取組み

①本年からグループ連絡協議会から「大阪グループ連絡会」になり、グループ連絡会に中井会長が副会長、田伏事務局長が幹事、「女性連絡会」に波多野幹事、「ボランティア連絡会」に有本副会長が企画してきます。

②大阪グループ連の独自活動として、長崎の端島(重艦島)への研修(四月五日、七日)に、中井会長、田伏事務局長が参加しました。「女性連絡会」の活動では「平和研修会」の研修会(四月一八日、一九日)に波多野幹事が参加しました。

③「ボランティア連絡会」では全国環境統一行動

ありませんでした。地方選挙で情報労連推薦候補の支援活動を行いました。民主党への逆風が収まらないうち、滋賀県知事選挙で元民主党議員三日月大造候補が勝利したの、安倍内閣の平和への危機感を象徴したと言えます。退職者の会、滋賀県支部協も支援に全力を尽くされました。

①「アピール21」の取組み

はブロック委員を中心に行い一〇名の協力がありました。

②おたけ源幸参議院議員の呼びかけによる民主党員サポーター拡大の取組みについて

は、中井会長を窓口として行い現在事務局六名、なわブロック三名、河内ブロック一名、北摂ブロック一名です。

9. 共闘活動の取組み

①本年からグループ連絡協議会から「大阪グループ連絡会」になり、グループ連絡会に中井会長が副会長、田伏事務局長が幹事、「女性連絡会」に波多野幹事、「ボランティア連絡会」に有本副会長が企画してきます。

②大阪グループ連の独自活動として、長崎の端島(重艦島)への研修(四月五日、七日)に、中井会長、田伏事務局長が参加しました。「女性連絡会」の活動では「平和研修会」の研修会(四月一八日、一九日)に波多野幹事が参加しました。

③「ボランティア連絡会」では全国環境統一行動

二〇一四年度活動方針(案)

【重点的取組み】

1. 統一地方選挙と参議院選挙について

1. 来春施行予定の第二八回統一地方選挙では、吹田市議会選挙の組織内候補「にしおか友和」さんの勝利に向けて情報労連・NTT労組関西総支部・大阪グループ連絡会等の要請に応じ全面的に協力をします。なお、今までも支援してきた三組織内候補から継承する候補等、情報労連が推薦する候補の勝利に全力を注ぎます。

2. 二〇一六年に行われる第二四回参議院選挙に向けては、組織内候補「石橋みち子」参議院議員・比例代表の必勝をめざし取り組みます。

【具体的取組み】

1. 事務局の運営について

(1)事務局は会長・副会長・事務局長・事務局次長による六人体制とします。

(2)会員や対外からの電話等対応は事務局の出勤者により(土・日・祝日・年末年始を除く)二〇時～一六時に行います。

※支部協行事による事務所閉鎖時以外

(3)事務局への出勤は担当業務遂行の為の随時出勤としますが(2)もあり最低二名以上とし、原則一〇時～一六時の稼働とします。

2. 会員拡大の取組み

(1)NTT労組大阪グループ連絡会主催の退職予定者説明会等に協力してPRを行います。

(2)年度途中での退職予定者、(1)の説明会対象外のNTT関連会社の退職予定者にも、大阪グループ連絡会と連絡を密に

2. 核兵器廃絶1000万署名について

特に予測される支持者カード、推薦紹介カードについては工夫をこらし、多数の集約を目指します。

昨年度から行っている「核兵器廃絶1000万署名」運動については、全会員一枚(五名の署名)の回収を目指して対応します。

3. 新規加入者懇談会について

昨年度から行っている「新加入者へのお手紙」とあわせ昨年度まで行ってきた「元職懇談会」的な規模でブロック別等など考慮しながら企画いたします。

3. 退職者共済の取組み

(1)従来同様加入更改時の対応、掛け金、請求などの会員からの問い合わせに対応します。

(2)共済に関する書類の送付や管理、ギフトカード・弔慰金の送付などの業務について事務処理の効率化に向けて検討していきます。

4. コミュニケーションの充実

(1)会報「摂河泉OB」の充実のための編集委員会は開催しますが、作業業務については専任者についても意識して検討します。

(2)手配りについては担当されている会員の声を聴く場をもち、検証していくと共に、地域拡大に努めます。

5. イベントの取組み

(1)泊旅行について交通手段や、隔年開催による補助金の拡大等なども含めて検討します。

(2)ウォークラリー月間について、新規参加者数なども意識して、記念品等も含めて検討します。

ウォークラリー期間中のハイキングについて

昨年の試みへの声も聴きながら検討いたします。

(3)ブロック企画のイベントについて、支部協イベントも含め回数、複数ブロックでの企画なども含め検討してもらい、年明けに年間行事計画作成の会議を開催します。

(4)支部協クラウドゴルフ大会は継続します。

6. 文化活動の取組み

(1)いきいき講座内容等の充実を図ると共に、新規参加者の拡大に向けて対応していきます。

(2)サークル活動について、会報等を通じて呼びかけなど支援します。サークル補助金制度も継続します。

7. 福祉活動の取組み

(1)愛のカーペは継続して取り組みます。

(2)愛の家・工房みさき・あいハート須磨への支援は要請に応じて対応します。

(3)プルトップ、古切手など物資収集も継続して実施します。

(4)情報労連の全国環境統一行動の要請に協力します。

8. 平和活動の取組み

(1)情報労連の一連のピースフォーラムへの参加について昨年と同様の規模でオプ参加します。なお、参加者選出方法については、別途提起いたします。

(2)千羽鶴に仕上がり、いな折鶴を仕上げて献鶴

することし、今年度は五枚の折鶴活動を中止します。

9. 政治活動の取組み

(1)重点的取組みで提起した以外にア・ピール21の活動は継続します。

(2)情報労連、大阪グループ連絡会、連合高尾会等からの要請に取り組みます。

10. 共闘活動の取組み

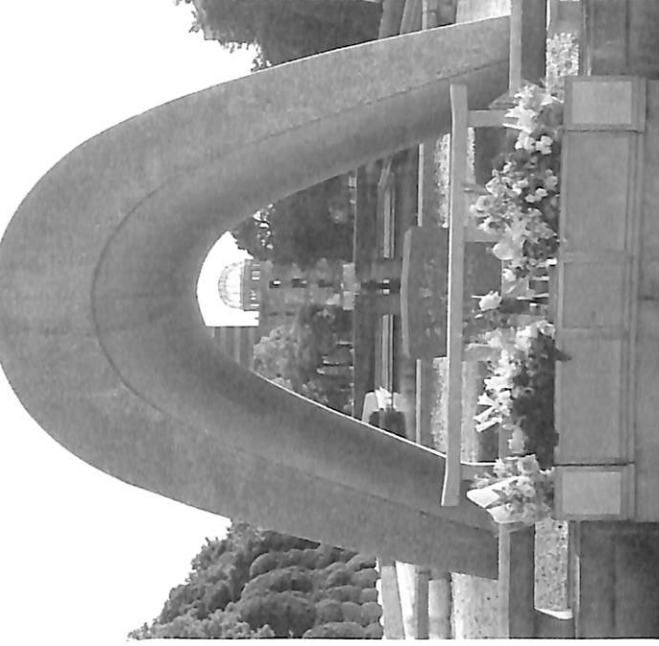
(1)NTT労組大阪グループ連絡会と現・退一致の運動を行います。

(2)連合高尾会の要請により役員派遣、活動要請に協力します。

11. ブロック活動の取組み

(1)ブロック委員定数については別途提起の規約により選出します。

(2)ブロック活動の活性化のPT会議のまとめに基づき、活動を行います。



今年度も情報労連の平和行動「広島ピースフォーラム」に二〇名、「長崎平和フォーラム」に二名が大阪支部協からオプ参加をしました。中央協や現地支部協にお世話頂きながらの行動、今回の参加者は西脇副会長以外は全員初参加者で、感謝文もメッセージ的な内容となりました。

子ども達に平和教育の大切さをひとしと感じ

林野 泰子(河内)

八月四日から六日、情報労連「広島ピースフォーラム」2014に参加しました。最初に主催者の挨拶で今年度「平和と核兵器」をテーマとして、平和を強く印象に残りました。その後河上先生の「核兵器と平和憲法の現状と展望」の講義を聞いて、これからの国を担う子供達に平和教育の大切さをひとしと感じ、また現政権が押し進めている改憲や政策は不安や危惧を感じました。

二日目は雨の中平和公園や日銀広島支店跡、大本営跡等を見学しました。平和資料館では悲惨な写真に二度と戦争はダメ、核兵器

あの時・あの時・あの時 国の主権が無ければ は井 博美(なにわ)

平和行動の一環の一つ、広島行動に参加、現役の時にも参加する事なく、現在

に至り始めて参加する事が出来ました。

何時もなら雨が降らない広島が、今回だけは雨が降ったり止んだりの三日間、情報労連の春木書記長のあいさつで、第二次世界大戦が無ければ、原子爆弾投下が無ければ、あの時、あの時、あの時国の主権が無ければ、過去は変えられないが、未来は変えられる。この言葉が印象的でした。その思いで、七月に閣議決定した「集団的自衛権」等を、あの時、あの時の事を考え、全てを撤回し、二度と繰り返してはならない戦争「平和な国日本」として、未来に引き継ぎたい。

被爆体験証言で松本品生氏は、小学三年生で、学校の校庭で遊んでいる時に、時十五分を迎えたそうです。平和教育で「命の尊さ」を知って欲しい、命のある限り伝え続ける。

また、下島雄三氏は勤労動員学徒として、広島郊外の兵器工場へ出勤中に八時十五分を迎えたそうです。

学校や企業から呼ばれたら話し続ける、身体には充分気をつけて、語り続けて下さい。

今回のような機会を与えて下さった大阪支部協の皆様、ならびに現地でお世話して下さいった、広島支部協の皆様へ感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

想像を絶する 被爆体験証言 掛川 つねみ(河内)

空から銀紙が飛んできた。ピカー！太陽の何十倍もの眩しい光と共に。その瞬間、身体が地面に叩き付けられた。昭和二十年八月六日午前八時十五分、小学校の校庭で遊んでいた九歳のMさん。爆心地から三・五キロメートルの地点で被爆された。私たちの先輩でもあるMさんの被爆体験証言は想像を絶するものでした。初めて広島ピースフォーラムに参加して一日目「特別講演」予習会に続く被爆体験証言で生々しい真実が語られ、戦後生まれ、戦争を知らない世代の私には衝撃的なものでした。

原爆投下から六九年がたち、被爆者の方も年をとられ、それでも今なお、当時の事を思い出さない、話したくない、また被爆者という事を知られたくない、という思いの人がおられる一方、まずは身近な所からこの体験を伝えていきたい、毎年、一年間に六小学校を訪れ、命の尊さ、被爆の悲惨さを子供達に伝えて

【回画くぐり】

一言一言が
胸の奥突き刺さる

鈴木美代(なにわ)

今回初めて広島ピースフォーラムに参加させていただきました。広島は母が生まれた所で、原爆の落とした相生橋の本小学校の近くに昭和十五年まで住んでおり、父の故郷の大阪に引越をし、原爆をまぬがれました。小さい時からこの話を聞いていましたので、小学校の時に原爆の映画を見たり、「原爆許すまじ」の歌を聴くと涙が止まらずに残っていました。今回機会をいただき、残った建物群、平和資料館

本当の戦争の残酷な
姿を知って欲しいと

山本佳代子(なにわ)

四三年ぶりの雨の広島になった。私は、初めての広島なのですごく興味があつた。広島市の復興は、一九四九年に制定された「広島平和記念都市建設法」により、美しい町並みに変わったところ。でもそこには、まだ原爆の後遺症に悩む人が数多く、原爆を受けた被爆者の年齢が七九・四歳で二十万人をきったとあり、被爆体験をこれからいかに継承するか、あまりにも凄絶な体験故に、過去を多く語らなかった人々が、少しずつ話し始め、本当の戦

【三面のつづき】

いる、証言者の姿に感動しました。二日目は大本営跡、原爆ドーム、平和記念資料館の見学、平和公園内フィールドウォーク(モニュメント巡り)等々。最終日はパークピア広島で映像による「平和記念式典」に参加、黙祷、松井広島市長による「平和宣言」核兵器のない世界の実現、武力を否定し、世界恒久平和の実現に向け、世界の人々と共に力を尽くす。という力強い宣言に市長の熱い思いが胸にひびきました。原爆詩の朗読求うンテアの方が「今日の聴き手は明日の語り部」と言われていました。今回、この活動に参加させていただいて、私は一人一人がその思いを胸に行動しなければ、帰路につきました。

を見学し、原爆の恐ろしさ、熱風・爆風の凄まじさ、人間がここまで変わるさまを見、またまた後遺症で苦しんでおられる方、被爆者として言えなかった方の思い、やっと体験を語らなくてはと思われ、私たちに語られた一言一言が胸の奥に突き刺さってきました。本当に大変な思いをされたことを、少しでも多くの方に知ってもらいたい、二度と同じ体験をしてほしくない、その思いを受け止め碑に書かれています。「安らかに眠ってください、あやまちを繰り返しませんから」の決意を胸に、身近な人から伝えて行く一歩として始めて行きます。「ひろしまの実相を学び、もっと多くの人にも体験していただけたらと思います。有難うございました。

長崎平和フォーラムに参加して

二度と核兵器が使われないよう訴えねば

藤永 恵一 (泉州)

この度、平和四行動の一つである情報産業労連主催の『第二回長崎平和フォーラム』に参加させていただきました。フォーラム初日、被爆体験者である池田松義さん(76歳)のお話を聞かせて頂きました。

1945年8月9日午前11時2分、長崎市内の松山町の上空500メートルで炸裂した原爆は、残り少ない燃料を気にしながらの射手ビーハン大尉により、ふと開けたわずかな雲の切れ目から、無惨にも浦上の谷間めがけて一気にボタンが押され投下されました。目前に広がる悲惨な話・過去の戦争責任を負われる形で亡くなっていく被爆二世・三世の話は、強く世界に対し、二度と核兵器が使われないよう訴えていかねばならないと思いました！

二日目のフォーラムでは、当地情報組合員の14歳で被爆し、59歳で亡くなるまでの体験談を基にした原爆の惨状を訴えた寸劇である『風化に抗して』を県内の組合員及び、その家族・子供達が参加し、詩の朗読・合唱・ギター伴奏に交えて、私たちNTT退職者の会の参加者とその他NTT情報労連の方々も、最後の歌・『FOR THE PEACE OF WORLD』を手話による歌詞合唱参加を果し、世界から核兵器廃絶をめざし、世界の恒久平和を願い、後世への被爆体験の引継ぎを誓いました。

折鶴を有効利用した挨拶文書の用紙

益岡 勝(なにわ)

長崎平和行動オプ参加の2名の内の1名として参加した。台風接近で天候・開催が危ぶまれたが、影響も少なく無事開催された。

3日間の行程は、1日目が情報労連主催の「第25回長崎平和フォーラム」、2日目は平和公園を始めとした被災施設の見学、連合主催の「2014平和ナガサキ集会」、3日目は、原爆資料館等の見学、電通共闘主催の「電気通信労働者原爆被爆者慰霊祭」であった。

3か所で行われた集会・慰霊祭で提起された反原爆・反原発・反集团的自衛権閣議決定などの恒久平和への活動など、多くの課題について語られた。2年前に参加した広島大会とさほど差異は感じなかったが、自分自身の日常における活動の弱さ・無さを痛感させられた。中でも特に関心を得たのは、長崎被爆者二世会の代表挨拶の中にある。広島では、全国から送られてくる折鶴の後処理に困っていると耳にしていたからだろうか？代表が読み上げる挨拶文を記載してある用紙である。全国から送られた折鶴を有効利用した物だ。熱線で体を焼かれ、水を求めて川で折り重なり、亡くなった人々のことを考えれば燃やすことも出来ない。費用面を度外視して再生紙として活用しているとのこと。これも平和への小さな取組の一つであろう。紙面の都合で多く語れないが、私たちの日常における平和への行動の少なさに再認識させられた今大会。日常生活の中を見直し、小さなことからコツコツと取組を強化して行かなければならないと痛切に感じた。

「長崎原爆写真集」と数十名の被爆体験を記載した「被爆体験談集」を支部協に貸出用と配備しました。ご活用下さい。



爆心地からの声

有本 正行(泉州)

六九年目を迎えた暑い日

の広島は、六三年ぶりの雨にドームが霞んでいる。松本広島県支部協議会会長をはじめスタッフの皆さまの心温まる受け入れに心からの感謝。しかし、八月七日から関係者は、来年節目の七十年への準備に入ると聞く。初めての参加で、「語り部さん、証言頂いた方、被爆二世協議会の方々が訴えている言葉の一つ一つを心に刻み、持ち帰り自らが語り部として「一家庭で活動拠点で語り継ぎの実践者」としての任務頂いた。また、戦争責任はについて、今一度考える機会も得た「戦争責任」は、1. 戦後世代、現在世代の最大の責任は悲劇を一度と繰り返さないこと。2. そのために、過去を振り返り、戦

争の原因、事態を正確に知ることで、3. また、戦争責任の追及、政府による戦争補償が十分に行われているか、いないすれば究極的には今の政治、政府を存続させている主権者・国民の責任である。しかし、現在の政府(自公与党)は、本当の戦争責任を果たしているだろうか、疑問である。国民自らが、自民党を選んだ結果が、「武器輸出三原則」を見直し、「防衛装備移転三原則」としてすり替え更には「集団的自衛権行使」を解釈で閣議決定するなど責任・反省どころか暴走を許してしまつた。8/8には、アメリカがイラク空爆を開始し、中東戦争に日本を引き請うように、戦争の愚かさを語り継

心に響いた子供代表の
平和宣言

西脇 光廣(河内)

八月四日、六日情報労連の「広島ピースフォーラム」にオブザーバとして参三三年振りに参加しました。ヒロシマの実相を学ぶとともに、戦争の愚かさを語り継

ごう」のメインテーマにそつこの小雨降る三日間でした。平和記念式典では、子供代表の平和宣言が心に響いた。総理・知事・市長、あんなにみんな空處、何も語っていない、議論はあるが「過去は繰り返しませぬ」と誓った日本、危ない方向にまっしぐら。「どつ冗過ぎれば熱さを忘れる」わずか三年余、放射能の恐怖をも忘れた。「核兵器廃絶一千万署名」を成功させよう。今日の学習は、明日の語り部NO MORE 広島！を胸に平和運動にかかわって行こうと決意しました。終わりに広島支部協議会の松本会長・児玉事務局長や担当の皆さまにお世話になりました。暖かいおもて

なしを恐れません。有難うございました。人間の域を超えた残虐にいきどおりを 鴻上 清子(なにわ) 今年、三日間とも四三三年ぶりの台風にも歓迎されて大雨となり、三日目の朝八時一五分からの平和記念式典では、大雨警報の下シヤ降りでした。今の世界情勢、しいは日本の現状を世界の人たちが涙の抗議で埋めつくされた事だと思います。今回初めて胎内被爆された二名の方の語りを伺い、また、小学生で被爆した数人の方の心の語りを、広島

の女性三人が朗読され、会場も私もすすり泣きや鼻水が止まりませんでした。被爆者の姿や、当時の状況のパネル展示、NTTの犠牲者慰霊碑、爆風被害の建物、そして、平和記念公園を見て廻り、あまりの悲惨さに目を覆い胸が苦しく締め付けられる思いでした。人間の域を超えた残虐さ、いきどおりを覚えると共に、二度と繰り返しては行けない過ちを、世界中の次世代に引き継いでいかなければならない事を強く、強く心に念じました。一人でも多く広島、長崎、沖縄の地に赴き、感じて欲しい。そして行動して欲しい。平和公園の碑に刻まれた(安らかに眠ってください)／過去は繰り返しませぬから。終わりに広島支部協会の担当の心の通った、細部にわたる接待と、参加させて

普遍では
ダム世界で唯一の
原爆被災国ですから！

藤田文治(泉州)

二〇一四年八月四日(六)
日 情報労連広島「ピース
フォーラム2014」に返

二日目はNTT基町ビル
での慰霊式に参加、被災
した人たちに退職者の会大
阪支部協で作成した折鶴を
献納、冥福を祈ると共に世
界平和を祈願しました。終
わりにお世話頂きました広
島支部協の松本会長、児玉
事務局長及びその他の皆様
の尽力に対し心から感謝
申し上げます。

また、NTT労組広島原
爆被災者・二世協議会(証
言者)松本会長の被爆体験
証言を聞き、被爆犠牲者
の、生々しい現況等目に余
るものを感じました。悲惨
な戦争・原爆による犠牲者
の冥福を祈ると共に、平和
への誓いを改めて痛感しま
した。

平和への誓いを改めて
痛感

森上茂則(北摂)

一連の平和行動のうち
「広島ピースフォーラム」
に初めて参加しました。初
日の特別講演では、いま
試される広島と平和と核
兵器廃絶と平和憲法の現
状と展望について「終戦
七〇年、被爆七〇年を迎
える二〇一五年の意味、
一九四五年の被爆者の辛さ
を二度と繰り返さないな
ど」を学びました。

最後に、NTT労組退職
者の会広島支部協議会・
松本会長はじめ支部協役員
の皆様には大変、お世話に
なりました。…有難う御座
いました。…

世界で唯一の原子爆弾被
災国の日本はその事を世界
にアピールし、平和憲法を
守り、真の平和を希求する
国であるべきと思つ。

政府は集団的自衛権行使
の考え方は世界各国の通
常・普通の考え方であり、
日本も通常・普通の考え方
に戻したものと説明して
います。

広島原爆の日・式典あい
さつで、自民党・安倍首相
は「核兵器のない世界を現
現する責務がある」と表明
したが、安倍内閣は先日、
憲法の解釈変更を閣議決定
し、集団的自衛権行使を合
憲しました。

(結論)
広島原爆の日・式典あい
さつで、自民党・安倍首相
は「核兵器のない世界を現
現する責務がある」と表明
したが、安倍内閣は先日、
憲法の解釈変更を閣議決定
し、集団的自衛権行使を合
憲しました。

(判った事)
講演会や学習会、被爆体
験証言を聞き、さらに原爆
ドーム、広島平和記念資料
館・各種の原爆モニエメン
トを見学し、原子爆弾の酷
さ・戦争の悲惨さ等々…い
かに平和が大切なものか
が、よく理解できました。

頂いた大阪支部協の皆様方
にお礼申し上げます。

職者の会(オブ参加)とし
て参加させて頂きました。

イベントの申込みは10月6日(月)10時から 大阪支部協議会へ 06-6451-8100

幻の魚・天然クエ料理 (和歌山・有田)
民宿「松林」グルメ日帰りバスツアー

12月5日(金) 8時30分集合・出発

集合場所 JR大阪城公園駅
参加費用 8,000円(会員外9,000円)

募集人員 50名

募集締切 11月18日(火) 参加者へは案内状を送付します。

コース 大阪城公園駅→湯浅醤油→民宿「松林」→黒潮市場

→大阪駅付近(16:30頃)

この企画については、なにわブロックがお世話を致します

ウォークラリー参加状況

2013年度(2014年5月実施)の記録紙送付は 192 名でした

記念品は本会報に同封してありますのでお受け取り下さい。

年齢別参加状況

年代	参加者数	男性	女性
50歳代	1名	0名	1名
60歳代	43名	30名	13名
70歳代	101名	62名	39名
80歳代	46名	38名	8名
90歳代	1名	1名	0名
計			

長く歩きましたねー男女別歩行距離 いち、にい、さん

性別	頑張りました	歩行数	年齢
男性	いち	1162500歩	85歳
	にい	1041794歩	69歳
	さん	963270歩	67歳
女性	いち	777485歩	64歳
	にい	368389歩	75歳
	さん	347507歩	77歳

大阪グル連だより

「ゲリラ豪雨」にご注意を

大阪グループ連絡会 事務局長 辻 耕平

今年の情報労連平和四行動も9月13～14日に開催された「北
方領土返還要求行動」で幕を閉じました。今年は沖縄・広島・長
崎の各行動で雨や台風の影響により、行動の短縮や変更が余儀な
くされました。沖縄では20年ぶりの雨の中での基地周回行動、
広島では大雨の中での慰霊式典、長崎では台風接近による行動変
更など、参加された皆さんにとっては、たいへんな中で苦労され
たと察しますが、悪天候にも負けず行動をやり切るところは、さ
すが情報労連各組組織だと思ひます。

昨今の異常を通り越した気象状況により、全国各地で被害が出
ており、多くの組合員・家族、退職者の会会員宅でも、家屋の床
下・床上浸水などが発生しています。また、8月20日の同地的
な大雨により、広島県安佐地区で発生した土石流により、現役組
合員の家族、退職者の会会員夫婦が、不幸にも犠牲になっていま
す。このことは対岸の火事ではなく、関西圏においても起こりう
る事象であり、特に山間部、河川沿いにお住まいの会員さんは、
日頃からの防災意識を高め、ご留意いただきたいと思います。

核兵器廃絶1,000万署名にご協力ください

本紙に日本政府、国連に核兵器廃絶の要請を求める「核兵器廃絶を求め署名」同封しています。

何としても1,000万署名を成功させたいと願っており、下記要領でぜひご送付を切にお願いいたします。

記

送付は同封の返信用封筒(切手不要)で10月末までお願いします。

署名は5名です。住所は同上(省略文字)でなく明記してください。

河内ブロック

「河内ブロック懇親会」案内

開催日 11月15日(土)

受付 11時 開会 12時

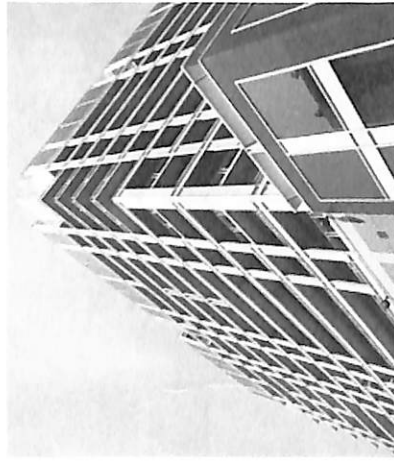
開催場所 ホテル メトロThe21 (宗右衛門町)

開催場所 4,000円 ※当日、会場にて集金します。

アクセス

地下鉄・近鉄・南海難波駅から徒歩15分

地下鉄・近鉄・日本橋駅から徒歩10分



◆なお、詳細の案内は9月に往復ハガキを送付致しますので、多数の皆様のご参加の程宜しく願います。



北摂ブロック

「北摂ブロック懇親会」案内

開催日 11月7日(金)

受付 11時 開会 11時 30分

開催場所 ホテル プラザ オオサカ (十三)

開催場所 4,000円 ※当日、会場にて集金します。

アクセス

阪急「十三駅」

下車徒歩10分



余興としまして
「マジックショー」を
予定しています。

◆なお、詳細の案内は9月に往復ハガキを送付致しますので、多数の皆様のご参加の程宜しく願います。

泉州ブロック

「泉州ブロック懇親会」案内

開催日 11月7日(金)

受付 11時15分 開会 12時30分

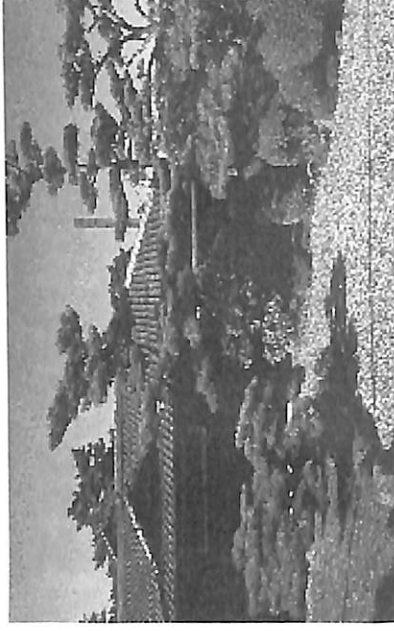
開催場所 岸和田市「五風荘」

岸和田市指定 有形文化財 岸和田城のよこにある「がんこ」経堂の料亭です。

開催場所 4,000円 ※当日、会場にて集金します。

アクセス

JR「東岸和田」南海「岸和田」からマイクロバスが出ています。



◆なお、詳細の案内は9月に往復ハガキを送付致しますので、多数の皆様のご参加の程宜しく願います。

なにわブロック

「なにわブロック懇親会」案内

開催日 11月14日(金)

受付 11時 開会 12時

開催場所 KKRホテル大阪 (中央区馬場町)

開催場所 4,000円 ※当日、会場にて集金します。

アクセス

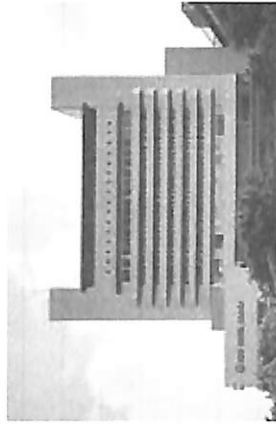
JR環状線「森の宮駅」、

地下鉄 中央線・長堀鶴見緑地

「森の宮駅」

地下鉄 中央線・谷町線

「谷町四丁目駅」



何れの駅からでも徒歩で10分程度ですが

何れの駅からもシャトルバスが30分間隔で出ております。

余興としまして

「大正琴演奏」と「マジックショー」を予定しております。

◆なお、詳細の案内は10月中旬に往復ハガキを送付致しますので、多数の皆様のご参加の程宜しく願います。

北摂ブロック

大阪支部協会の動き

- 8月
- 2日 関西総支部第2回定期大会
 - 4日 広島ピースフォーラム～6日 (平和行動)
 - 7日 長崎フォーラム～9日 (平和行動)
 - 22日 第11回事務局会議
 - 23日 愛ハート須磨夏祭り
 - 29日 第10回幹事会

人の動き 新しい仲間です

滝川五十鈴、田中 政治 (河内ブロック) 松本 一志、仲川登美子、
渋谷 恵子、柴田 淳子 (泉州ブロック) 亀井 照美、池田 博保、小杉 康彦、
(なにわブロック) 川崎 成美、野口 祥三、和田 義明

ご冥福をお祈りいたします

坂井 敏伸 2014・05・26 78歳 堺市
仲川 伊三郎 2014・06・30 80歳 大和郡山市
徳本 芳昭 2014・07・02 70歳 奈良市
阪本 政俊 2014・07・15 83歳 枚方市
柴田 長之輔 2014・07・24 68歳 泉南郡
大間 喜代次 2014・09・01 90歳 大阪市旭区

